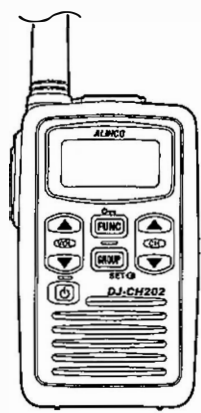


特定小電力ハンディトランシーバー (総務省技術基準適合品)

DJ-CH202

取扱説明書

本書には基本的な操作方法を記載しています。拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。



アルインコのトランシーバーをお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。

アルインコ株式会社 電子事業部
東京都中央区日本橋2丁目3-4 日本橋プラザビル14階
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10-13 サンエイビル4階
大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区東船場4丁目4-9 産屋橋ダイビル13階
福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34 エコービル2階

アフターサービスに関するお問い合わせは
お買い上げの販売店または、フリーダイヤル ☎ 0120-464-007
全国どこでも無料で、サービス窓口につながります。
受付時間 10:00~17:00(月曜~金曜) (祝日及び12:00~13:00は除きます)
ホームページ http://www.alinco.co.jp/【電子事業部】

PS09336 FNEL-NJ

使用前のご注意

- ご使用環境
高温、多湿、直射日光の当たるところ、粉じんの多い場所は避けてお使いください。
水につけないで
JIS IPX4相当の防水性能がありますが、ゴムキャップや電池フタをきちんと閉じていないと防水性能を保証できません。
分解しないで
特定小電力トランシーバーの改造、変更は法律で禁止されています。
ご使用禁止場所
本機は総務省技術基準適合品ですが、使用場所によっては思わぬ電波障害を引き起こすことがあります。
日本国内でのみ使用できます。
通信距離
通信できる距離は周囲の状況によって大きく異なります。
障害物
本機に採用されている電波は直進性が高いため、間にビルや橋脚、または山や丘陵等の障害物があると通信できる距離が短くなります。
バッテリーセーブ
電池の消耗を防ぐ機能です。
第三者による傍受
電波を使用している関係上、無線機間の通話は第三者による傍受を完全に阻止することはできません。
本機のセットモードには「グループトーク」機能が搭載されています。

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損失を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

Table with 2 columns: 表示 (Icon) and 表示の意味 (Meaning). Includes symbols for Danger, Warning, Caution, and various icons for power, prohibition, and safety.

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

- 使用環境・条件
この製品を使用できるのは、日本国内のみです。
この製品を人命救助などの目的で使用して、万一、故障、誤動作などが原因で人命が失われることがあっても、製造元および販売元はその責任を負うものではありません。
指定以外のオプションや他社のアクセサリ製品を接続しないでください。
自動車などの運転中に使用しないでください。
この製品どうし、または他の無線機とともに至近距離で複数台使用しないでください。
水などをかけたり、水が入ったりしないよう、まためらさないようにご注意ください。
水などでぬれやすい場所(風呂場など)では使用しないでください。
近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。
イヤホンを使用する場、あらかじめ音量を下げてください。
イヤホンを使用する際は、静電気が放電することがありますのでご注意ください。
イヤホンを使用する場、あらかじめ音量を下げてください。
イヤホンを使用する際は、静電気が放電することがありますのでご注意ください。

特定小電力の通信制限について

特定小電力トランシーバーの通信に関する制限事項について説明します。
3分制限 (3分以上は連続で送信できません)
送信、受信あわせて3分以内です。
10秒前に警告音が鳴ります。通信時間が合計3分になると自動的に送信は停止します。

注意 3分の通信時間制限により、自動的に通信が停止した後は、約2秒経たないと次の送信はできません。

キャリアセンス (受信中は送信できません)
一定の強さ以上の信号を受信しているときはPTTキーを押しても送信できません。
受信中にPTTキーを押すとアラーム音が鳴り、送信できないことをお知らせします。

注意 ビープ音をOFFにしているとアラーム音は鳴りません。

付属品と取り付け方

- 付属品をご確認ください
取扱説明書
保証書
充電器
ACアダプター
リチウムイオンバッテリーパック
ベルトクリップ (ネジ1本)

注意 保証書にご購入の日付が記載されていないときは、領収書・レシートを保証書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。

ベルトクリップの取り付け

ベルトクリップをネジで本機の背面に取り付けます。
注意 ネジは必ず専用品をご使用ください。また、定期的には、ネジにゆるみがないか点検してください。
ベルトクリップは消耗品です。スペア部品として販売していますので、お買い求めの際は販売店にご相談ください。
ネジ付きベルトクリップ: EBC-28

- 電子機器の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
内部から漏れた液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺では使用しないでください。
異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき
落としたり、ケースを破損したりしたとき
内部に水や異物がいったとき
ACアダプターのコードが濡れたとき(芯線の露出や断線など)
雷が降り出したら安全のため本体の電源をOFFにし、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
充電器の取り扱いについて
指定以外の電圧で使用しないでください。
充電器のACプラグのコードをタコ足配線しないでください。
ぬれた手で充電器のACアダプターに触れたり、抜き差ししないでください。
充電器のACアダプターを、ACコンセントに確実に差し込んでください。
充電器のACアダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。
充電器のACアダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。
中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

トランシーバー本体の取り扱いについて

- イヤホンを使用する場、あらかじめ音量を下げてください。
布や布団で覆ったりしないでください。
水をかけたり、水が入ったりしないよう、まためらさないようにご注意ください。
水などでぬれやすい場所(風呂場など)では使用しないでください。
近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。
イヤホンを使用する場、あらかじめ音量を下げてください。
イヤホンを使用する際は、静電気が放電することがありますのでご注意ください。

注意

- 使用環境・条件
テレビやラジオの近くで使用しないでください。
湿度の高い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。
ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。
直射日光があたる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。
インバーターを搭載した電子機器や照明器具などの周辺、ハイブリッドカーや電気自動車などの車内や周辺ではノイズの影響で電波障害を受けることがあります。
磁気カードを無線機の近くに置かないでください。
アンテナを誤って目などにささないようにしてください。
イヤホン/マイクロホン端子にはオプションのイヤホン/マイクロホン以外は接続しないでください。
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いてください。
衝撃や水分、異物の混入などによる故障の場合は、保証対象外になります。

充電器の取り扱いについて

- 充電器のACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。
お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。
本体や充電器のケースは、開けないでください。
汚れた場合は柔らかいきれいな布で乾拭きしてください。
洗浄剤などを直接無線機に吹きかけないでください。
製造番号ラベルをはがさないでください。
イヤホンマイクなどのケーブルは、時々軽く濡らした布で拭いてください。

バッテリーパックの装着

- カバーを開ける
バッテリーパックを装着する
カバーを閉める

乾電池ケース(別売オプション)の装着

- 別売オプションの乾電池ケースEDH-38の使用法を説明します。
乾電池を取り付ける
乾電池ケースを装着する

充電池および充電器

リチウムイオンバッテリーパック
充電器: EBC-182
: EBP-80 (3.7V 980mAh)
●ACアダプター EDC-139
バッテリーパックは出荷時には十分に充電されていません。
空のリチウムイオンバッテリーパックに要する時間は約3時間です。

注意 電圧、容量、寸法などの仕様が弊社製品と合わない可能性があります。
弊社の充電器は対応する弊社製品専用です。
長期使用しないときは、バッテリーパックを本体から取り外してください。

充電器の使用法

- ①トランシーバーにリチウムイオンバッテリーパックを装着します。
②ACアダプターのプラグを充電器背面のジャックに接続します。
③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
④トランシーバーを充電器のポケットに挿入します。
⑤充電が完了すると、緑色ランプが点灯します。
トランシーバーから取り外してバッテリーパックのみを充電することもできます。
電池消費時の動作について
電池が消耗した状態で、大きな音が鳴ると電池に負荷がかかり、下記のような動作をすることがありますが故障ではありません。

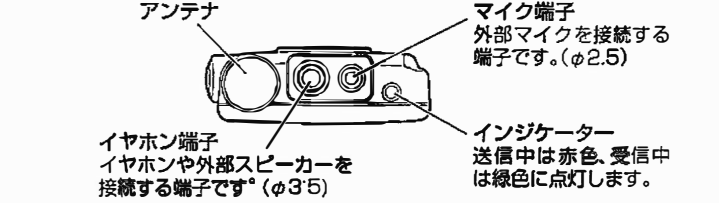
各部の名前とはたらき

前面部



注意 マイク部にシール類を貼り付けしないでください。相手に通話音が聞こえなくなります。

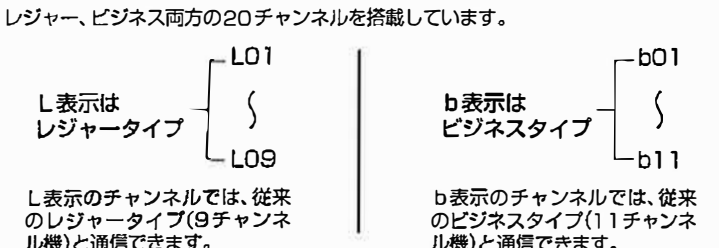
上部部



ディスプレイ



チャンネル表示について



セットモード

各種機能用途やお好みに合わせてカスタマイズすることができます。

セットモードにする

- [FUNC]キーを押しながら[GROUP]キーを押します。
→セットモードに入り、項目が表示されます。
- [GROUP]キーを押すごとに項目が切り替わります。
- [FUNC]キーを押すと前項目に戻ります。
- [CH▲/▼]キーを押して設定値を変更します。
- [PTT]キーを押して設定を完了します。

メモ セットモードについての詳しい内容や、本書に記載していない上級セットモードについては弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/>「電子事業」

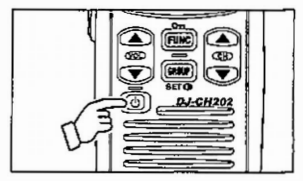
注意 [FUNC]キーを押しはじめたらすぐに[GROUP]キーを短く押ししてください。[FUNC]キーを長く押し、または[FUNC]キーと[GROUP]キーを同時に長く押しとキーロックする操作になりますのでご注意ください。

基本操作

本機の基本となる操作方法を説明します。カスタマイズ方法や拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。

電源を入れる

[○]キーを約2秒間押しします。電源を切るときも同じ操作をします。



音量を調整する

VOL[▲/▼]キーを押す

ディスプレイに音量レベル「VOL-15」が表示されます。キーを押すと「ピッ」という音が聞こえますので適切な音量に調整してください。音量調整は0～30の31段階で、初期状態は「15」に設定されています。



チャンネルを合わせる

CH[▲/▼]キーを押す

通話したいトランシーバーすべてを同じチャンネルに合わせます。L(レジャー)、b(ビジネス)の表示に注意して合わせてください。

メモ キーを押し続けると連続してチャンネルが切り替わります。CH[▲/▼]キーを同時に押しと「ザッ」というノイズが聞こえ音量の目安となります。適切な音量に調整してください。

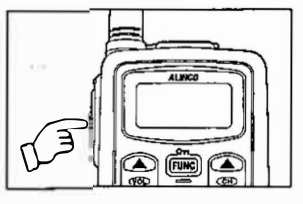
受信する

信号を受信するとスピーカーから相手の声が聞こえます。インジケータが緑色に点灯し、ディスプレイのSメーターが信号の強さに応じて点灯します。

メモ 本機にはテールノイズキャンセラー機能を搭載しており受信時の「ザッ」というノイズが低減されています。(テールノイズキャンセラー機能を搭載した機器間の通話においてのみ有効)

送信する

信号を受信していないことを確認してから[PTT]キーを押します。インジケータが赤色に点灯し、Sメーターも同時に点灯します。



[PTT]キーを押しながら、マイクに向かって話します。

注意 一定の強さ以上の信号を受信しているときは、警告音「ブブ」が鳴り送信できません。(キャリアセンス)

[PTT]キーを離すと、受信待ち受け状態になります。

コールトーン機能

送信中にCH[▲/▼]キーを押すと、呼び出し音が鳴り相手呼び出すことができます。[▲]と[▼]キーでは音色が異なります。

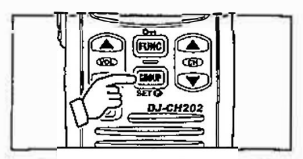
注意 ビープ音をOFFにしているとき、呼び出し音は鳴りません。

グループトーク機能

同じグループの人とだけ通話したいときは、グループトーク機能を使用します。

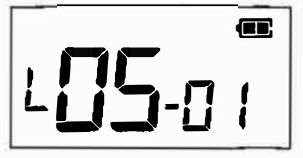
①[GROUP]キーを押す

グループ番号が点灯します。



②グループ番号を合わせる

[FUNC]キーを押しながらCH[▲/▼]キーを押して自分のグループのトランシーバーをすべて同じグループ番号にします。



③送信する

[PTT]キーを押しながら、マイクに向かって話します。同じチャンネル、同じグループ番号の相手とだけ通話できます。

メモ グループトークはトランスケルチと呼ばれることがあります。グループトーク機能を設定していないトランシーバーは通話音は聞こえますが、グループトーク機能を設定しているグループとは通話できません。

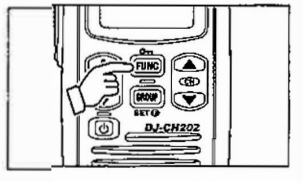
注意 従来製品と組み合わせて使用した際に、トーン信号の精度差により通話が途切れることがあります。このような場合は別のグループ番号に設定変更して通話をお試しください。

キーロック

キーロックしておくことで誤操作を防止できます。

●簡易キーロック(音量変更可能)

[FUNC]キーを約2秒押しします。「Loc1」が点滅した後、「On」が点灯します。



解除するには同じキー操作をします。

●通常キーロック(音量変更不可)

[FUNC]キーと[GROUP]キーを同時に約2秒押しします。「Loc2」が点滅した後、「On」が点灯します。



解除するには同じキー操作をします。

電池残量表示

電池の残量が少なくなるとバッテリーマークが「」表示になり、電池の交換時期が近づいていることをお知らせします。さらに残量が少なくなると「」表示になります。「」表示になった場合は、バッテリーを充電、もしくは新しい電池と交換してください。



メモ 「電源が入らない」「オンオフを繰り返す」「ディスプレイの表示が消える」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられるため、バッテリーを充電、もしくは新しい電池と交換してください。

リセット

設定状態がわからなくなったときに初期化します。



[FUNC]キーを押しながら電源を入れます。ディスプレイ全点灯中に[FUNC]キーを離します。工場出荷状態の「L01」になります。

その他の機能

本書に記載していない拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/> →「電子事業」

デュアルオペレーションモード

メイン/サブの2つのチャンネルを1秒ごとに交互受信し、そのどちらとも通話することができます。1台のトランシーバーで2台のはたらきをします。

メモ 誤って拡張機能に切り替わり、ディスプレイにおかしな表示が出たときは電源を入れ直さずリセットすることで正常な状態に回復することがあります。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源が入らない。表示が消える。	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。バッテリーパックを充電してください。
	電池の入れ方が間違っている。	電池を正しく入れ直してください。
音が出ない。受信しない。	音量が低すぎる。	適切な音量に調整してください。
	チャンネルが違ふ。	同じチャンネルに合わせてください。
	グループ番号が違ふ。	同じグループ番号に合わせてください。
送信できない。	信号を受信している。	信号がなくなってから送信するが、チャンネルを変更してください。
	3分の通信時間制限を超過している。	[PTT]キーを離し、2秒経過してから送信してください。
	PTTオンオフ機能がOFFになっている。	PTTオンオフ機能をONに設定してください。
キー操作できない。	キーロックされている。	キーロックを解除してください。
充電しない。	充電端子が汚れている。	充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。
	バッテリーパックがきちんと装着されていない。	バッテリーパックを正しく入れ直してください。

処置を実施しても異常が続くときはリセットしてください。電池が消耗しているとまれに誤動作することがあります。バッテリーを充電もしくは新しい電池と交換してください。

生産終了製品に対する保守年限に関して

生産終了製品に関しては下記の一定期間補修用部品を常備しています。不測の事態により在庫がなくなり、修理ができない場合もありますのでご了承ください。補修用部品の保有期間は生産終了後5年です。

オプション一覧

EBP-80	リチウムイオンバッテリーバック (3.7V980mAhスベア)
EDC-182	充電スタンド (スベア)
EDC-139	ACアダプター (スベア)
EMS-59 (※1)	スピーカーマイク
EME-46A	ヘッドセット
EME-6	ストレートコードイヤホン (オープンエア)
EME-26	カーブコードイヤホン (オープンエア)
EME-50	ストレートコードイヤホン (耳かけ型)
EME-52A	イヤホンマイク (オープンエア)
EME-53A (※2)	ヘルメット用ヘッドセット
EME-34A	イヤホンマイク (カナル型)
EME-21A	イヤホンマイク (グレー)
EME-21AB	イヤホンマイク (ブラック)
EME-49A	イヤホンマイク (オープンエア)
EME-39A	喫煙イヤホンマイク
EME-29A	イヤホンマイク (耳かけ型)
EME-57A	イヤホンマイク (カナル型耳かけ)
EME-30A	イヤホンマイク (ブーム型)
EME-51A	イヤホンマイク (耳かけ型)
EME-31A	イヤホンマイク (マイクロ)
ESC-55	ソフトケース
EDH-38	乾電池ケース

(※1) スピーカーマイクは、PTTホールド機能、VOX機能が使用できません。
(※2) バイク用ヘルメットには使用できません。

定格

送受信周波数	レジャーチャンネル	422.2000 ~ 422.3000MHz
	ビジネスチャンネル	422.0500 ~ 422.1750MHz
電波型式	F3E(FM)	
送信出力	10mW/1mW	
受信感度	-14dBu (12dB SINAD)	
音声出力	100mW以上	
通信方式	単信方式	
定格電圧	DC 3.7V / 4.5V	
動作温度範囲	-10℃ ~ +50℃(但し充電は0℃~+40℃)	
寸法	55(W)×93.8(H)×18.8(D)mm (突起物除く)	
	アンテナ長さ ロング150mm/ミドル72mm/ショート36mm	
重量	約110g (バッテリーパック含む)	

仕様・定格は予告なく変更する場合があります。本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。